

Blitz CONNECT(情報公開システム)



サービス概要

Blitz CONNECT(ブリッツ・コネクト)は、インターネットに管路施設や水位等の情報を公開するシステムです。

管路情報

〈自治体〉

埋設確認の事務負担が削減されます。

〈事業者〉

埋設状況を確認したい事業者は来庁する手間が省けます。

豪雨情報

〈住民〉

豪雨時には住民がリアルタイムに水位やライブ映像を取得できるため迅速な水防活動や避難行動に役立ちます。

Blitz CONNECTでできること



下水道法で定める往訪閲覧[※]についてはインターネット等のデジタル技術を活用して行うことを基本とする。

(2024年3月19日事務連絡 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課 管理企画指導室 企画専門官)

※公共下水道台帳の閲覧等

Blitz CONNECT構築フロー

管路情報は公開する情報が決まれば簡単に構築できます。
豪雨情報は水位計、ライブカメラの選定・設置場所が決まれば簡単に構築できます。

管路情報(作成方法)

管路の電子データをご提供いただき、システムの構築・テストを行います。

※既存システムがある場合を想定

※作業期間目安:2~3か月

- 1 〈お客さま〉 管路の電子データ(シェープ形式)ご用意
- 2 〈お客さま〉 公開する属性情報の決定
- 3 公開する属性情報の取込み、管路の色等の設定
- 4 テスト
- 5 〈お客さま〉 動作確認
- 6 公開

豪雨情報(作成方法)

機器の設置場所や機種を検討を含め、ご提案・システム構築を行います。

※作業期間目安:6か月~

- 1 水位計、ライブカメラの設置場所、機種のご提案
- 2 〈お客さま〉 設置場所、機種の決定
- 3 水位計、ライブカメラの設置
- 4 公開する情報の取込み
- 5 テスト
- 6 〈お客さま〉 動作確認
- 7 公開

